

第2回職員研修 (CD部主催)

「がやがや会議」グループ協議

1

授業中に生徒同士での交流の時間がない授業がある
 ⊖授業で寝てしまう生徒がいてもつらい。

交流の時間を取る際に、話し合うことを明確に生徒に提示することで、より活発にする。
 時期によって、交流の時間を調整する。

各教科で授業で扱う題材をそろえて欲しい。

宿題の量を減らした方が良い。(教員からの意見)
 ⊕塾に通っていない生徒からしたら、宿題はありがたい。
 ⊖宿題がないと勉強しない。
 時期によって、宿題量を調整するのが良い。

どんなことも生徒に意図を説明する。
 そのタイミングも重要

2

自ら拓く

- 生徒が課題を自分でマネジメントする
- 教科間で課題の量を調節、小テストの調整

自分を拓く

- チャイムが鳴らない期間を作る (三分前学習)
- 時間を意識するようにする

ともに拓く

- 生徒間で教え合い (グループやペア)

その他

- 校内Nasを校外でも使えるように
- 定期テストの範囲発表をもう少し早く
- 勉強時間の共有 民間のアプリの利用

3

- 授業 授業時間、昼休み 選択して授業を受ける
- 実力テスト 外部模試で対応できる 冬休み明けの実力テスト
- 模試 休日の模試を平日に →教員で対応できる
- 定期考査 考査の翌日を休みに 暗記問題
- 宿題 全体の量 週末課題

4

7月8月をなく → 個別指導の時間を増やす

テスト中の7月8月をなくしたい → 家に帰る時間が遅くなるから

- 異学年交流授業 → 平均数がある
- 朝読書の時間を設ける → 好きな本を読む → 読書はどの本でも → 前回の知識を深めたい
- 学習時間調査をいかにする → 自分のしたいことをやる
- 授業スタイルを公開したい → 先生から後者になる
- 女子屋敷授業 → 自分で決める決めたことについて学習する
- 教科科目をジェネラルにする → 教員も、平均数に合わせる
- 演習時間を授業内に確保したい → テスト前日の場がある → 身につく感じがする
- 塾と学校のバランスの連携を → 定期考査の形式を → 変更 → 依存している生徒 → 学習時間が少ない傾向あり → 中間... 期末... 従来通り

黒... 教員 赤... 生徒

5

テストの量減らす
 シンプルの小テストを多い
 勉強は楽しくしたい

週末課題は好きなのでいい!
 課題無しにすべきではない
 自分でやり方を見つけてほしい

クラスで40冊の本をわける
 (読書への興味を高めたい)
 (自分の好きな本を指定する)

文壇に合わせる → 好きな分野の勉強をする

6

△ 5/31まで一律のHW → 全体的に... 大変

△ 場所、必ず 固定のテキスト

△ 個別指導 → 生徒が主体 先生は 自分が読みたい本を読む

△ 読書 → 読書はどの本でも → 前回の知識を深めたい

△ 読書 → 読書はどの本でも → 前回の知識を深めたい

△ 読書 → 読書はどの本でも → 前回の知識を深めたい

第2回職員研修（CD部主催）

「がやがや会議」グループ協議

7

【授業について】

- ・授業の質を統一してほしい

【課題について】

- ・課題の量を見直す、選択制にする
⇒自分で考えて学習を進められる
⇒月ごと期間ごとのスパンで
- ・宿題、テストをなくす
⇒リスクはあるが、自分で考えて学べる人材を作りたい
- ・学年の中で課題量を調整する必要

8

①課題の内容と量の見直し

週末課題をなくすor減らす

②実力テストの必要性

外部模試と両方やる必要があるのか

1, 2年は河合の模試を追加

③定期考査について

テスト範囲を計画的に終える

テスト直前の授業を自習に

実施しなくて良い科目があるのでは。

④疑問点を質問しやすい環境

授業の1/4はフリータイム

課題に対する交流の時間を授業内に

9

【宿題、課題について】

量がありすぎて自分のしたい勉強ができないため

⇒量の削減or提出期限の延長

⇒課題の提示はするが提出は求めない

【タブレットについて】

せっかく便利な道具があるのに、授業での使用頻度が少ないため。

⇒授業スライドの生徒への提供

⇒manabaの活用（家庭学習用の課題の配信）

【テストについて】

・実力テストの削減or廃止

⇒進研模試に集中したい

【授業について】

教科担任によって教えてくれる内容が異なるため、統一してほしい。

⇒事前に話し合ってください

10

(テスト)

- ・実力、課題テストの廃止

(宿題)

- ・宿題の廃止

ただ、宿題なしにすると家庭学習の時間は減るかも

・・・

(施設)

- ・トイレの数を多くする→自由時間の増加

(授業)

- ・授業はもっとアウトプットの時間を多くしたい

→その代わり家庭でのインプットするための学習時間が増えるのでは？

- ・7限の日を無くす、減らす

補習をなくす

11

(考査/課題)

- ・課題・実力テストの廃止or拡大化

→同じレベル内での偏差値の提示

- ・定期テストの問題について

→問題の初見化

- ・各教科一律化

- ・小テストの頻度・量

(生活)

- ・生活リズムの固定

→45分×7限

- ・長期休暇の延長